**学生(D)研究補助経費申請のご案内　Financial Support for Research**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大学院現代社会文化研究科長　堀竜一

　学生(D)研究補助経費の趣旨、対象、配分額、申請方法は以下の通りです。

**１　学生(D)研究補助経費の趣旨**

　本予算は、博士後期課程学生の研究活動補助のために組まれたものである。研究活動に資する購入および学会参加費について対象となる学生個人に配分する。現社研棟内の複合機利用度数の追加として支出することも可。

**２　学生(D)研究補助経費の対象者**

　現在休学中の者及び6月に同研究補助経費を申請した者を除き、博士後期課程に在籍する学生全員。

**３　配分額**

①：研究資料の購入費＋学会参加費（3万円まで）

※研究資料の購入費のみに充てても良い。

②：複合機度数の追加（3,000枚）

【注意事項】

・**①研究資料購入費＋学会参加費、②複合機度数の追加のいずれか一つのみ**に申請することができる。

・学会年会費は補助しない。学会年会費に参加費が含まれる場合であっても補助しない。

・**研究資料の発注・立替・受領、会計係での検収は、すべて学生本人が行う**。

・研究資料購入期間内に、検収までのすべての手続きを完了すること。

**４　学生(D)研究補助経費の申請方法**

　配分を受けたい学生は、申請書（学生(D)研究補助経費申請書）を記入後、主指導教員に添付ファイルで送信し、申請内容についてあらかじめ確認してもらうこと（申請書に主指導教員のサイン・印は不要）。その後、現社研の増田助教（masuda@cc.niigata-u.ac.jp）に、10月20日（金）までに提出すること（厳守）。

この募集案内、注意事項・申請書等一式は、大学院のWebサイトからダウンロードすること。

**５　学生(D)研究補助経費の決定**

　学生(D)研究補助経費審査委員会で審査した上で、締切の翌週に大学院Webサイトで公表する。

審査結果が発表されてから、研究資料の発注・購入が可能となるので注意すること。なお、研究資料の購入・受領、会計係での検収の期間は、11月30日（木）まで（厳守）。この間に購入・受領・検収ができない者は申請を控えること。

その他不明な点は増田助教（masuda@cc.niigata-u.ac.jp）に問い合わせること。